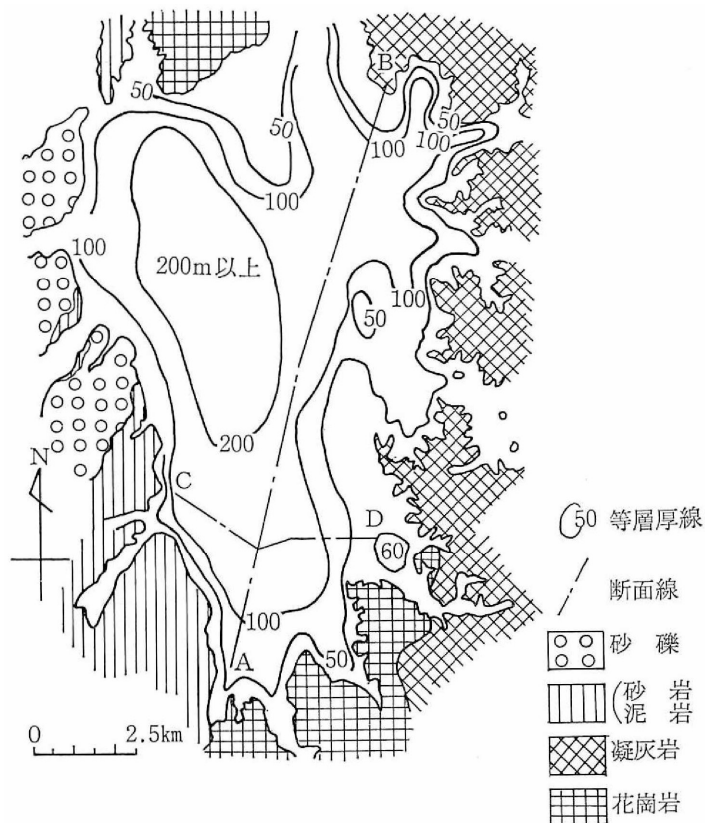


地形・地質

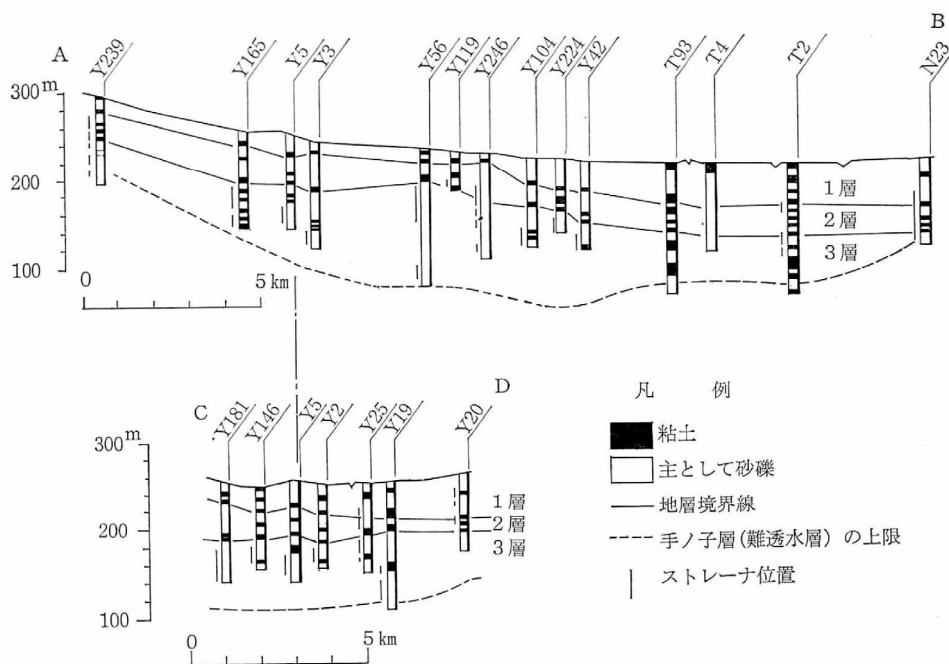
米沢盆地は山形県の南部にあり、最上川水系における盆地群の最も上流部を占めます。南北およそ 27km、東西が 15～16km で最上川やその支川には、大小の扇状地ないし扇状地的地形がみられます。

地下水

盆地の地質状況は、主として帯水層の性状から 3 層に区分されています。第 1 層は沖積層を含み下部付近に礫層が分布します。第 2 層は礫層を主体とし、砂・粘土を挟在する帯水層です。第 3 層は粘土質な地層が主体で、礫・砂層を挟在します。



米沢盆地周辺の地質概念図および盆地堆積物層厚分布図



米沢地下水盆地質断面図

出典 日本の地下水（農業用地下水研究グループ,1986）（一部加筆）

「日本の地下水」では全国の地下水盆の概要が紹介されています。各地下水盆の概要を紹介している頁と関連する論文等を、下記の Web ページで閲覧できます。

<http://www.jagh.jp/jp/g/activities/committee/research/gwddb.html>（日本地下水学会）